

J R 東海 労申第 11 号
2024 年 11 月 12 日

東海旅客鉄道株式会社
代表取締役社長 丹羽 俊介 殿

J R 東海 労働組合
中央執行委員長 淵上 利和

町田市小野路町における湧水と気泡噴出と工事直上の道路亀裂に関する申し入れ

マスコミは 10 月 22 日の朝、リニア中央新幹線第 1 首都圏トンネルの掘削場所に近い町田市小野路町の民家の庭で、湧水と気泡が湧き出ていることを報じた。また、首都圏トンネル掘削工事直上の道路亀裂も多数発生している。地下 40 メートル以深の大深度地下を掘るリニア中央新幹線のシールドマシン掘削工事による可能性が高いとして、J R 東海は調査掘削工事を中断したと報じている。今回の事象は、東京外郭環状道路の調布市陥没事故を想起させるものである。

従って、下記の通り申し入れるので、早急に団体交渉を開催すること。

記

1. 今回の事象に関する会社の見解を明らかにすること。
2. 今回の事象の調査・原因を明らかにすること。
3. 今回の事象の対策を明らかにすること。
4. 不安抱く当該者及び地域住民に対して、どのように対応したのか明らかにすること。
5. 今回の事象の原因と万全な対策が確立するまで調査掘進工事及びシールドマシンによる掘削工事は行わないこと。

以 上